



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社浅沼組 上場取引所 東
コード番号 1852 URL <https://www.asanuma.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅沼 誠
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 浅沼 真里香 TEL 06(6585)5500
コーポレート・コミュニケーション部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無 (当社ホームページに決算説明資料と動画を掲載予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	30,179	△8.7	△81	—	103	△91.4	32	△95.7
2023年3月期第1四半期	33,060	12.6	986	376.6	1,205	424.3	760	470.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 558百万円(△56.6%) 2023年3月期第1四半期 1,288百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	2.01	—
2023年3月期第1四半期	47.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	88,039	42,152	47.0
2023年3月期	93,034	44,667	47.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 41,385百万円 2023年3月期 43,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	191.00	191.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	197.50	197.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,970	△2.9	1,530	△29.4	1,440	△43.3	855	△60.0	53.02
通期	141,800	△1.8	4,100	△28.0	3,970	△32.9	4,540	8.1	281.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	16,157,258株	2023年3月期	16,157,258株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	31,334株	2023年3月期	31,182株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	16,125,981株	2023年3月期1Q	16,121,894株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
四半期個別受注の概況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5月に5類感染症に移行されたことにより、感染拡大防止のための行動制限や入国制限が緩和され、社会経済活動の正常化へと動きが進展しました。一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化によるエネルギーコストや原材料価格の高騰に伴う物価上昇や為替変動、世界的な金融引き締めなどによる景気減速の懸念があり、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主たる事業である建設業界におきましては、民間建設投資は、倉庫や工場等といった非住宅において引き続き需要が堅調に推移しております。公共建設投資につきましては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の中、インフラ施設の老朽化対策等、引き続き堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループは「浅沼組らしさ(独自性)を深耕させ「変化に挑戦」」を基本方針と掲げる「中期3ヵ年計画(2021年度～2023年度)」の最終年度を迎え、重要施策の一つであるリニューアル事業の拡大において、「人間にも地球にも良い循環をつくる」ことを目指したりニューアル事業ブランド『ReQuality』の推進強化を引き続き図っています。同ブランドのコンセプトを具現化した当社名古屋支店改修プロジェクトは、これまでに国内外の様々な賞を受賞していますが、2023年5月に一般社団法人建築設備総合協会が主催する2022年度の第21回環境・設備デザイン賞の「建築・設備統合デザイン部門」において、最優秀賞を受賞しました。これらを強みとして、より一層のリニューアル事業の拡大を目指すとともに、地球温暖化防止活動である「エコフレンドリーASANUMA21」とも連携しながら、「脱炭素化の推進、資源の循環、自然・社会との共生」といった当社が目指す環境に配慮した技術の開発や導入にも取り組んでおります。また、これらに加え、新技術開発による人材不足対策をはじめとした生産性の向上、既存技術の洗練や新領域への挑戦など、中期計画に掲げたその他の施策も着実に実行しております。

以上の結果、当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の受注高は446億9千7百万円で、前年同期比34.4%の増加、売上高は301億7千9百万円で前年同期比8.7%の減少、売上総利益は23億4千3百万円で前年同期比29.6%の減少となりました。

営業損失につきましては8千1百万円(前年同期は9億8千6百万円の営業利益)となりました。

経常利益につきましては1億3百万円(前年同期比91.4%の減少)となりました。

上記の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては3千2百万円(前年同期比95.7%の減少)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建 築)

受注高は396億7千2百万円(前年同期比50.3%増)、売上高は250億7千5百万円(前年同期比1.6%減)となり、セグメント利益は16億2千4百万円(前年同期比18.4%減)となりました。

(土 木)

受注高は50億2千4百万円(前年同期比26.9%減)、売上高は44億5千9百万円(前年同期比35.9%減)となり、セグメント利益は5億2千8百万円(前年同期比52.7%減)となりました。

また、「その他」の事業につきましては、売上高6億4千4百万円(前年同期比4.5%増)、セグメント利益1億2千9百万円(前年同期比20.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、713億4千5百万円となりました。これは、債権の回収が進み、受取手形・完成工事未収入金等が153億2千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%増加の、166億9千3百万円となりました。これは、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が4億5千万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.4%減少し、880億3千9百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.7%減少し、328億3千1百万円となりました。これは、未成工事受入金が40億5千7百万円増加した一方で、工事未払金が34億8千9百万円、その他に含まれる未払消費税が39億5千8百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少の、130億5千4百万円となりました。これは、長期借入金が6千9百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し、458億8千6百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.6%減少し、421億5千2百万円となりました。これは、配当金の支払等により、利益剰余金が30億4千7百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績及び足元の状況を鑑み、2024年3月期の業績につきましては、現時点で2023年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,895	21,268
受取手形・完成工事未収入金等	61,163	45,839
未成工事支出金	1,335	1,187
その他の棚卸資産	60	48
未収入金	1,790	1,912
その他	488	1,099
貸倒引当金	△13	△9
流動資産合計	76,719	71,345
固定資産		
有形固定資産	5,283	5,208
無形固定資産		
のれん	1,067	1,043
その他	2,064	2,070
無形固定資産合計	3,131	3,114
投資その他の資産		
投資有価証券	4,732	5,183
退職給付に係る資産	1,220	1,222
その他	2,462	2,480
貸倒引当金	△515	△515
投資その他の資産合計	7,900	8,370
固定資産合計	16,315	16,693
資産合計	93,034	88,039
負債の部		
流動負債		
工事未払金	15,333	11,844
短期借入金	1,808	1,789
未払金	204	781
未払法人税等	1,583	351
未成工事受入金	4,638	8,696
完成工事補償引当金	573	552
工事損失引当金	38	36
その他	11,010	8,779
流動負債合計	35,190	32,831
固定負債		
社債	1,640	1,640
長期借入金	6,884	6,815
退職給付に係る負債	4,292	4,237
その他	359	361
固定負債合計	13,176	13,054
負債合計	48,367	45,886

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,614	9,614
資本剰余金	2,186	2,192
利益剰余金	30,919	27,871
自己株式	△73	△74
株主資本合計	42,646	39,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,103	1,449
為替換算調整勘定	486	562
退職給付に係る調整累計額	△237	△231
その他の包括利益累計額合計	1,352	1,780
非支配株主持分	668	767
純資産合計	44,667	42,152
負債純資産合計	93,034	88,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高		
完成工事高	32,443	29,534
その他の事業売上高	617	644
売上高合計	33,060	30,179
売上原価		
完成工事原価	29,335	27,381
その他の事業売上原価	397	454
売上原価合計	29,732	27,836
売上総利益		
完成工事総利益	3,108	2,152
その他の事業総利益	219	190
売上総利益合計	3,328	2,343
販売費及び一般管理費	2,341	2,424
営業利益又は営業損失(△)	986	△81
営業外収益		
受取利息	5	13
受取配当金	29	36
為替差益	204	170
持分法による投資利益	0	0
その他	34	26
営業外収益合計	274	246
営業外費用		
支払利息	25	25
支払手数料	13	13
支払保証料	14	14
その他	1	8
営業外費用合計	55	61
経常利益	1,205	103
特別利益		
固定資産売却益	—	16
その他	0	0
特別利益合計	0	16
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	15	—
特別損失合計	15	1
税金等調整前四半期純利益	1,189	118
法人税、住民税及び事業税	282	119
法人税等調整額	110	△117
法人税等合計	393	1
四半期純利益	795	116
非支配株主に帰属する四半期純利益	35	84
親会社株主に帰属する四半期純利益	760	32

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	795	116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73	345
為替換算調整勘定	335	90
退職給付に係る調整額	83	5
その他の包括利益合計	492	441
四半期包括利益	1,288	558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,206	460
非支配株主に係る四半期包括利益	82	98

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

① 個別受注実績

	受注高	
2024年3月期第1四半期累計期間	40,688百万円	26.8%
2023年3月期第1四半期累計期間	32,092	12.0

(注) %表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(参考)受注実績内訳

区 分	2023年3月期 第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		2024年3月期 第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		比較増減			
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)		
建設事業	建築	官 庁	10,779	33.6	2,505	6.2	△8,273	△76.8
		民 間	14,440	45.0	33,245	81.7	18,804	130.2
		計	25,219	78.6	35,750	87.9	10,531	41.8
	土木	官 庁	4,277	13.3	2,571	6.3	△1,706	△39.9
		民 間	2,595	8.1	2,366	5.8	△229	△8.8
		計	6,873	21.4	4,937	12.1	△1,935	△28.2
合計	官 庁	15,056	46.9	5,076	12.5	△9,979	△66.3	
	民 間	17,036	53.1	35,611	87.5	18,575	109.0	
	計	32,092	100	40,688	100	8,595	26.8	

② 個別受注予想

	受注高	
2024年3月期予想	135,000百万円	△0.7%
2023年3月期実績	135,943	1.5

(注) %表示は、対前年同期増減率を示しております。

[個別受注実績に関する定性的情報]

当第1四半期累計期間の個別受注実績は、前年同期比26.8%増の406億8千8百万円となりました。部門別では、建築部門は官庁受注が減少し、民間受注が増加しました。土木部門は官庁、民間ともに受注が減少しました。